



中央中だより

令和7年3月14日

TEL 042-473-8881・特支8814 FAX 042-472-7999

教育目標：共に生きる喜びをつかもう。

・進んで学ぶ ・人を思いやる ・体力をつける

行動目標：自主・自律・自治・表現

3年生の卒業を祝い、未来に向かって

校長 齋藤 実

3学期は、3年生が万全の体調で受験に臨むことを願ってまいりました。1年生は、立川にあるTGG (TOKYO GLOBAL GATEWAY) で英語研修、2年生は、スキー教室を有意義な行事として終えることができました。1, 2年生は、上級生になる自覚をもち学習にも一段と力を入れてほしいと思います。いよいよ3年生全員の進路決定と笑顔で大感動の卒業式を残すところとなりました。3月を弥生(やよい)と呼びますが、草木がいよいよ生い茂る月とのことを言います。中央中の生徒がいよいよ希望に燃えて、4月からの目標に向かい決意に溢れる月にしていきたいと思います。

卒業生保護者の皆様には3年間本校の教育活動にご理解とご協力をいただきましたことを心より御礼申し上げます。青年期後半の高等学校期は、「親の保護のもとから、社会へ参画し貢献する、自立した大人となるための最終的な移行時期」に入ります。3年生は、この1年、自分の進路を真剣に考え、時には考えたくないときもあったと思いますが、必死に立ち向かった一日一日だったのではないのでしょうか。中学生の時期は、将来の進路と言ってもなかなかイメージがつきづらいものです。石川啄木という詩人の詩に「こころよく 我にははたらく仕事あれ それをし遂げて死なむとおもう」とあります。誰もが「人の役にたち、思い切り活躍できる舞台を求め、生きていきたい」と心の底で思っているのではないのでしょうか。それはなんなのか、それを知りたいと願っています。では、どうしたらそれが見えてくるのか。

それには、目の前の山を登ることです。将来どんな道に進むにしても、目の前の山を登らなければ、違う道にそれてしまいます。山を避けて逃げていけば、どんどん違う道に行ってしまう。苦しくても、いやでも、目の前の山から逃げずに、登っていけば、だんだん視界が開けてきます。見えてくる世界が変わってきます。

NHK番組のプロジェクトX「カーリング 極寒の町に熱狂を じっちゃんが夢をくれた」は、北海道常呂町を舞台に、小栗祐治さんという一人のじっちゃんが、カーリングに魅せられ、オリンピックでメダルをとる夢を抱き、実現する物語でした。小栗祐治さんは、常にかこう言っていました。「人生で大切なことは胸がキュンとなることだ」と。わたしもこの言葉を聞いて、年齢ではなく胸がキュンとなるものに出会えるように心のアンテナを高くして生きていきたいと思いました。

3年生は、受験の山を登り、受験前と今では、見える世界が違っていると思います。いよいよ4月からは、自分で選択した高校での生活がはじまります。卒業生の保護者の皆様は、これからまだまだご苦労も多いと思いますが、お子様が「胸がキュンとなる」夢に向かって進むことを信じ、これからもお子様との思い出をたくさんつくってほしいと思います。結びに中央中学校の全保護者の皆様、地域関係者の皆様に、重ねてこの1年のご協力に対し御礼を申し上げます。

生徒会主催 エコキャップ運動

2月28日（金）～3月7日（金） 8:00～8:15

生徒会では、日常生活におけるリサイクルへの意識を養うことやエコキャップ運動を通じて途上国支援や国際理解を深めることを目的にこの運動を行いました。

校内で集めたペットボトルキャップはサミットストア クルネ店に委託して認定 NP0 法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会」（JCV）に寄付され、ポリオワクチン（1人分20円）となります。※キャップ約2kg（約1,000個）でワクチン1人分になります



3年 学校医講話 「がん教育」 3月6日（木）

おぎき内科循環器科クリニック 尾崎治夫先生

3年生は、「がん教育」としてまず、がんの定義やがん発生のしくみ、原因についての説明がありました。先生より、日本では2人に一人ががんになるとして、がんにならないためにできることや検診の大切さについてお話いただきました。



3年 薬物乱用防止教室 3月6日（木）

学校薬剤師 藤川 みゆき 先生

薬物乱用防止教室では、先生より薬物の定義と種類、医薬品の正しい使い方について説明をいただいたのち、薬物による症状や生活への影響をお話いただきました。他人から勧められた場合の断り方など具体的な対処方法も学びました。



1年 職業講話 3月13日（木）

1年生は職業講話として、接骨院、不動産業、飲食店、保育士、栄養士、市役所職員、生涯学習センター職員の7つの業種の講師に来ていただき、それぞれの仕事について学びました。それぞれの仕事の内容ややりがいなど生徒たちは講師の話をも熱心に聞いていました。来年の職場体験に向けてよい学びの機会となりました。

～ 中央中生の活躍 ～



○公立学校美術展

美術 自画像 江刺さん 眞船さん 山崎さん

書写 松田さん 松尾さん

○令和6年度 東京都中学生バドミントン冬季Eブロック（2部）

女子シングルス1位 野崎さん 河口さん

男子ダブルス1位 田邊・笹下組

○全国学生書道展

玄潮会賞 萩原さん 推薦 栗原さん

○全日本極真「型」空手道選手権大会 優勝 澤田さん